

Smile up caffe 越生町 梅凛カフェでの ワンディカフェ企画・運営の取り組み

薬学部 医療栄養学科

発表:上野 壮太、清水 一陽

1. Smile up caffeが誕生するまで



梅凛caffe(ばいりんカフェ)は、梅の里で知られる越生町の梅農家「山口農園」が、 75年前に使用していた養蚕小屋をリノベーションし、2021年にオープンしたカフェ。 "梅で人と人を繋ぐ"をコンセプトに掲げ、曜日ごとに店主が異なるシェアキッチン制を導入 したカフェで、メニューもその日に担当したシェフが考案している。

山口農園では、越生町の在来品種である「べに梅」を栽培しており、カフェでは香り豊かな 梅を使用した梅ジュースや梅干しも味わうことができる。

2021年にJOSAIようかん「べに梅味」の開発がきっかけとなり、医療栄養学科は山口農園 との提携をスタートさせた。ワンデイカフェの企画・運営には、食が好きな学生が携わり、 "このカフェを通して人が笑顔になれるように"という想いを込めて「Smile up caffe」と名付けた。

現在は、"料理を通じて、お客様へ笑顔と健康を!"をコンセプトに、1年に4回開催している。 梅をはじめとする地場産物を活かしたメニューを考案すると共に、食材の栄養素や機能性を伝える 食育媒体も作成。食事と食育の双方からお客様の健康に寄与することを目的に活動している。



2021年10月13日「埼玉新聞」

2. カフェの企画・運営 ~料理を通じて、お客様へ笑顔と健康を!~

レシピ考案 ― (2)全体ミーティング 試作。写真撮影







媒体作成。広報活動



209hcal 17.29 (80) Basa (98) (4.8) (7.29 (7.80) (7.29 (7.80)) (7.80) (7.

レシピリーダーを中心に、 メニュー表、食育媒体、栄養価計算、 広報、在庫管理など、分担して作業 を進めています!







3. これまでに提供したメニュー









4. 学生の声

- ・コンセプトや献立は、何度も修正をするので大変ですが、とても勉強になります。(レシピリーダー)
- ・接客でお客様の意見を直接聞いたり、料理をほめてくださった方がいて嬉しかった。(ホール担当)
- ・全員が丁寧に盛り付けをしたため、どのプレートも差がでることなく提供できて良かった。(キッチン担当)
- ・レシピ通りにやっても上手くいかない時があるので、その時に応じて変更や改善を考えるのが少し大変。 でも調理すること自体には楽しさを感じており、良い経験になっている。(キッチン担当)
- ・初めてレジを使い、お金に関わる仕事をして、会計の大変さがわかった。(レジ担当)
- ・最初は、わからないことだらけだったが、回を重ねるごとに改善しながら少しずつ慣れることができている。 また、新しく入ってくるメンバーにも教えながら進めることで再確認することができている。

5. 2024年度 運営メンバー

教員 : 君羅好史、小暮更紗、中里見真紀、佐藤景子

大学院生:土屋明寿美、江川和哉、田中真奈実

3年生 :護守広太、杉山咲樹、関 大成、濱岡万珠

2年生 : 伊藤るな、大久保 遥、加藤りゅう、

小林雅春、佐藤慶矢、下田博斗、田島陽月、

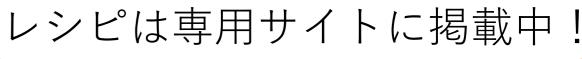
羽田潮音、福岡燈和、松浦美夕

1年生 :上野壮太、佐藤悠人、佐野壮汰、清水一陽、

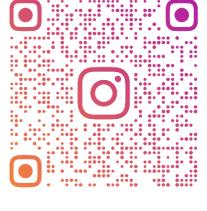
佐藤凪紗、金井菜奈、菅野七菜、宮坂未来、

盛田和志 (学生合計 2 6 名)

日々、頑張って活動中です! 活動状況はInstagram、









Instagram

Recipe

